

授業科目	整形外科学 I				
担当者	西田裕希・山田隆人・他（すべて実務経験者）			（オムニバス）	
実務経験者の概要	診療所・訪問看護ステーションに作業療法士として勤務（山田） 身体障害リハビリテーション施設に作業療法士として勤務（西田）				
学科名	作業療法学専攻	学 年	2 年	総単位数	1 単位
		開講時期	前期	選択・必修	必修

■ 内 容

運動器の解剖・生理を立ち戻り、整形外科疾患の病態を理解することを目的に行う。整形外科 I では、整形外科の概要および身体部位別の疾患の理解を深める。

■ 到達目標

運動器の解剖・生理学が理解できる
身体部位別の整形外科疾患の病態が理解できる

■ 授業計画

- 第1回 コースオリエンテーション 講義の進行 整形外科疾患（山田）
 第2回 上肢の疾患 肩（西田）
 第3回 上肢の疾患 肘（西田）
 第4回 上肢の疾患 手（西田）
 第5回 下肢の疾患 股関節（西田）
 第6回 下肢の疾患 股関節（西田）
 第7回 下肢の疾患 膝関節（西田）
 第8回 下肢の疾患 足（山田）
 第9回 体幹の疾患 脊椎疾患1（山田）
 第10回 体幹の疾患 脊椎疾患2（山田）
 第11回 診断、治療総論、外傷講義
 第12回 骨粗鬆症と大腿骨頸部骨折
 第13回 疾患各論
 第14回 変形性関節症について
 第15回 まとめ（山田）

■ 評価方法

【科目試験（筆記試験）100%】で判断します。試験時に不正な行為があったと認められた者については、規定に定める第16条を適用し、当該学期の全ての試験を無効とし、失格（留年）とする。

■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

各単元で学んだ国家試験の問題を確認・復習すること。理解を深めた内容は、豆テスト等で確認を行う。

■ 教科書

書 名：病気がみえる 11 運動器・整形外科
 著者名：医療情報科学研究所岡庭豊編集
 出版社：株式会社 メディックメディア

■ 参考図書

--

■ 留意事項

--

■ 講義受講にあたって

--